

エスカレーター



お話いただいたのは
近藤 嘉人 院長

「せんせい、ともだちはおとなの歯がはえてきたって。わたしまだぜんぜんぬけてないけど、だいいじょうぶなの？」

「そうだね、生えかわりは2通りあって、先に下の前歯が抜けて後から大きな奥歯が生えてくるパターンと、先に奥歯が生えて後から下の前歯が抜けるパターンがあるんだ。いずれは同じことになるんだけどね。」

それから、早く背が伸びる子は大人の歯が生えてくるのも早く、ゆっくり背が伸びる子は大人の歯が生えてくるのもゆっくりなんだ。さらにいえば、女の子の方が背が伸びるのが早いから、1年から2年は生えかわるのも早いんだよ。つまり、生えかわりはその子によって差が大きいから、まだ乳歯が抜けていないのは心配しなくていいよ。」

「おともだちは、おとなの歯がうらがわにはえてきたって。それもだいいじょうぶ？」

「下の前歯だと、歯胚（はい）っていう永久歯のたまごが歯ぐきのなかで乳歯の内側について、時期が来るとまわりの骨を溶かしながら斜め上、つまりくちびる側にかがってくるんだ。そして乳歯の根も溶かされて短くなり、やがてグラグラ動いて自然に乳歯が抜けるんだよ。」

ところが、斜め上ではなくまっすぐ上に永久歯があつて、そのときは乳歯の根が残ってしまい、な

かなか抜けてくれないんだ。そんなまだ抜けていない乳歯を『要注意乳歯』といって、園や学校の健診で注意を呼びかけているね。」

「そのときはどうすればいいの？」

「そういうときは乳歯を触って動かして自分で取るか、歯医者で乳歯を取ってあげると、ずれて生えてきた永久歯が舌に押されたりほっぺに押されたりして、自然にいい場所に移動するし、はじめは少なかつた隙間も顎が成長することで次第に拡がって、歯並びが大丈夫になることが多いよ。」

エスカレーターで上の階に上がったら混雑していたけど、時間がたつたら空いてきてイスに座れるようになる、という感じかな。」

「またわかんないたどえをするのね。歯をとるのはイタイんでしょ。」

「乳歯をいっぱい触って

動かしておくくと、歯のまわりから滲出（しんしゅつ）液という麻酔の効果があるものが出てくるから、自分で取っても痛くないよ。歯医者で取る時も、同じように歯のまわりに麻酔のお薬を塗っておくから、ポロリとはずれて痛くないよ。」

「ほんと？それならばやくとりたいから、歯いしやで歯をとつてもいいな。しんようしてるからね！」

「ハイ、まかせて！」



情報クリップ

待合室で絵本を楽しむ「元気わくわくおはなし会」を今月も開きます。診療室と図書館がならんでいるペンギン通りに入ってすぐのピピロオラポでは、月替わりで特集展示を開いています。いずれもホームページでご確認ください。

医療法人 元気が湧く こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

診療時間 ●診療時間 9:00~18:30
●昼休み 平日12:30~14:00
土日13:00~14:30
●休診 火曜・祝日（土日診療）

院長経歴 H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H19 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
〈市営 大橋駐車場をご利用ください〉

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>

